



環境学習旅行ガイド 14

海・人・歴史 自然・文化・生活環境を学ぶ 「伊勢志摩」

伊勢志摩

伊勢志摩の概況

一九九四年四月、「志摩スベイン村」がオープンした。志摩スベイン村は、歴史と伝統を中心としたこの地区に大きな活力と新しい時代を示した感がある。



その結果、ここには長い歴史の中で育まれた伝統文化が今日まで伝わり残っており、一部地区では昔の姿を復興再現している。

この機会に是非、テーマパークの舞台裏を見学することをお薦めする。

海を知り、海を愛する心を育てる。四方、海に囲まれた我が国は「海洋国」として、暮らした中に「海」と「人」との深い長い歴史を持ってきた。

真珠養殖は我が国の特色ある水産業の一つで、現在三重県は愛媛県に次いで全国第二位の生産量を誇っている。

特に「おかげ横町」、「伊勢戦国時代村」、「斎宮歴史博物館」は、見ても、学んでも、共に楽しい施設である。

又、近世は国立公園に指定されたように、リアス式海岸を持つ自然景観に優れた地として自然環境が保護されてきており、更に「真珠海女」で知られるように、人々の生活・文化は海との関わりにより今日に至っている。

環境対策は最重要課題であり、動物や植物を観察しながら、生態や習性、繁殖、飼育方法などについて学ぶことが出来る。

又、志摩マリナランドは魚の群舞が迫力の大河遊水槽や、太古の海の姿を再現した古代水族館を持つ見所いっぱいの水族館である。

信仰と祭 ④伊勢湾の魚、志摩・熊野の漁、⑥志摩の海女、⑦木造船と航海等

志摩半島はこれらの真珠養殖条件が満たされた地であり、これからの自然環境を守って行かねばならない。

動物や植物を観察しながら、生態や習性、繁殖、飼育方法などについて学ぶことが出来る。

又、志摩マリナランドは魚の群舞が迫力の大河遊水槽や、太古の海の姿を再現した古代水族館を持つ見所いっぱいの水族館である。

志摩半島はこれらの真珠養殖条件が満たされた地であり、これからの自然環境を守って行かねばならない。

志摩半島はこれらの真珠養殖条件が満たされた地であり、これからの自然環境を守って行かねばならない。

志摩半島はこれらの真珠養殖条件が満たされた地であり、これからの自然環境を守って行かねばならない。



安倍文殊院浮御堂 寺を建てたことからは、左大臣として阿倍内麻呂の建立した寺の存在も想像に難くない。

寺を建てたことからは、左大臣として阿倍内麻呂の建立した寺の存在も想像に難くない。

寺を建てたことからは、左大臣として阿倍内麻呂の建立した寺の存在も想像に難くない。

寺を建てたことからは、左大臣として阿倍内麻呂の建立した寺の存在も想像に難くない。

寺を建てたことからは、左大臣として阿倍内麻呂の建立した寺の存在も想像に難くない。

寺を建てたことからは、左大臣として阿倍内麻呂の建立した寺の存在も想像に難くない。

大和路遍歴 (31)

阿部文殊院

阿部文殊院は、昭和四十五年に史跡に指定された。その北東三百メートルにある安倍文殊院は、安倍寺の別院であったが、永祿の焼失後、寺の中心がここに移ったと伝えられる。

阿部文殊院は、昭和四十五年に史跡に指定された。その北東三百メートルにある安倍文殊院は、安倍寺の別院であったが、永祿の焼失後、寺の中心がここに移ったと伝えられる。

阿部文殊院は、昭和四十五年に史跡に指定された。その北東三百メートルにある安倍文殊院は、安倍寺の別院であったが、永祿の焼失後、寺の中心がここに移ったと伝えられる。

阿部文殊院は、昭和四十五年に史跡に指定された。その北東三百メートルにある安倍文殊院は、安倍寺の別院であったが、永祿の焼失後、寺の中心がここに移ったと伝えられる。

阿部文殊院は、昭和四十五年に史跡に指定された。その北東三百メートルにある安倍文殊院は、安倍寺の別院であったが、永祿の焼失後、寺の中心がここに移ったと伝えられる。

阿部文殊院は、昭和四十五年に史跡に指定された。その北東三百メートルにある安倍文殊院は、安倍寺の別院であったが、永祿の焼失後、寺の中心がここに移ったと伝えられる。

南北600Kmを 行く かごしま 霧島・牧園・鹿児島・桜島・知覧・指宿・山川・開聞・出水・串木野・川内・宮之城・与論・屋久島・種子島

ドキドキワクワク新発見! 産業を学ぶ。歴史を学ぶ。愛知・名古屋の遊学・修学旅行

とっておきの思い出に。学んで、遊んで、楽しめる。注目のアミューズメントリゾート、鈴鹿サーキット。

学びランド東北 自然や歴史・文化など、「体験学習の宝庫」東北。日頃、体験できない「生きた学習」で、個性溢れる夢をたくさん咲かせてください。